

令和元年度第2回番組審議会議事録

宇和島ケーブルテレビ株式会社

日時：令和元年8月24日（土） 10：00～11：45

場所：本社2階会議室（宇和島市丸之内5丁目4番7号）

審議員：審議委員総数 7名

出席委員 5名

・出席者

委員	本田 耕一	会長
	山内 幸子	副会長
	大久保 幸裕	委員
	石崎 美和	委員
	宮本 美樹	委員
UCAT	新津 昌雄	代表取締役社長
	伊藤 克将	取締役総局長
	山田 龍治	鬼北局局長
	田中 多紀	編成制作部制作課長
	和田 直久	編成制作部制作課ラジオチーム主任
	光岡 良樹	番組審議会事務局

1. 開会
2. あいさつ 宇和島ケーブルテレビ株式会社 代表取締役社長 新津 昌雄
3. 第1号議案 和霊大祭うわじま牛鬼まつりの放送について
4. 第2号議案 FMがいやの放送番組について
5. その他 意見交換
6. 閉会

質問（ご意見）・回答

■和霊大祭うわじま牛鬼まっりの放送について

- 視聴者からメールでの意見。「祭りについて親牛鬼の映像が少ない。牛鬼の練り場の様子や、町をまわっているのに放送では前日の映像が流れている」。(伊藤)
 - ・人員の問題もあるが中継を2か所に分けてする等の対応を考える。(伊藤)
- 祭りの当日は現地で見えていた。再放送を見ていたが個人的には充分だと思った。(大久保)
 - ・見ている人によって意見は違うので今後の対応については様子を見てはどうか(本田)
- 鬼北町に住んでいるため中継は見えていない。(宮本)
 - ・鬼北町からも参加している人はいるので、もう少し周知できればいい。(山田)
- MCの浴衣姿が良かった。アナウンス等もスムーズで良かったと思う。ただ、初日の放送の中で言葉として少し気になるころはあった。(山内)
 - ・映像としてメイン放送とサブ放送をチャンネルを分けて放送することによって、わかりやすく、全員が映るようにできるか検討はしていきたい。(伊藤)
 - ・放送を分ける場合は周知を徹底しなければいけないだろう。(本田)
 - ・ガイヤでも定点カメラを入れて全員が必ず映る映像を入れる等、今後の祭りでは別の角度からの映像をつくっていきたい。(田中)
- ガイヤでの参加団体の紹介映像等があればいいのではないかと。(大久保)
 - ・全ての団体は難しいかもしれないが、何か方法があれば考えてみたい。(田中)
- 来年は山家清兵衛400回忌なので祭りも特別なもの。そのためにいろいろと取材をしてはどうか？(本田)
 - ・検討し進めていく。(田中)
- 吉田町の祭りは参加せずに見るだけ。(大久保)
- 鬼北町の祭りはニュースとして流すくらいで私は充分。(宮本)
 - ・今後も長めのニュースとして取り上げていく。(山田)
- 市内には珍しいお祭りがたくさんある。生中継も特番として時間を決めてやってはどうか？(本田)
 - ・検討していきたい。(伊藤)

■FMがいやの放送番組について

- ラジオを聴くときはどんな時に聴くのか？(和田)
- 移動中に聴くことが多い。パーソナリティが自分の好きなことを話していて、ルーズな感じがおもしろい。(大久保)
- 車で聴くことが多い。聞きやすい声とそうでない声の人がいるが、わかりにくいことが多い。(山内)
- ラジオではなくネットで聴いている。声についてはしょうがないのではないかと。(本田)
- パーソナリティをやりたい人がいればどうすればいいか？(大久保)
 - ・放送枠として空いているので紹介してもらえればいい。(和田)

○インターネット放送について（新津）

- ・県外や国外でも聴いている人がいることが分かる（伊藤）
- ・県外から番組にリクエストが来ることもある。（山田）

ラジオを聴いてもらうきっかけや興味を持ってもらうためには？（和田）

○車で聴くか、夜中に聴くこともある。（新津）

○散髪屋ではよくかかっていることがある。（本田）

○吉田町では電波が届きにくい。音楽よりしゃべりを聞いてしまう。インターネットでパーソナリティの紹介を詳しく試してみてもどうか？（大久保）

- ・現在はブログのみ。SNSを使うことも考えてみる。（和田）
- ・SNSは簡単だが危険もある。拡散すると取り返しがつかないこともある。（本田）

○ラジオの収録について。時間などはどうなっているか？（石崎）

- ・営業時間内の10時から19時までの間であればいつでも構わない。（和田）
- ・番組の内容については自由だが、放送内容については精査している。（伊藤）

■その他 意見交換

前回の質問について

○防災ラジオはすべての避難所に設置しているか？

- ・市へ確認しすべて設置済みであるとの回答。（伊藤）

○防災ラジオの声をもう少し明瞭な口調でお願いしたい。

- ・市の担当者より、抑揚をつけずに話しているため改善するようにお願いした。機器の更新等で今後は多少聞き取りやすくなるのではないかと。（伊藤）

○県内のケーブルテレビでの番組交流はあるか？他局の番組を流してみてもどうか？（本田）

- ・他局との交流はあり、牛鬼まつりも放送してもらっているところがある。（伊藤）

○学校行事の放送が長すぎるのではないかと？録画をしたり番組を圧縮して他局の番組を流しては？（本田）

- ・ダビングして販売等は現時点ではできない。四国内、全国のケーブルテレビ局の放送を流す仕組みはあるが導入するかは検討中。編集内容についてや再放送の日時を変える等の変更は可能だが今後検討する。（伊藤・田中）

○学校行事等は録画して見る人が多いので時間帯は気にならない。（大久保）

○自分が出ている番組などは何回か放送があることはうれしい。（山内）

以上